

事業所における自己評価の集計結果（公表）【放課後デイサービス】

公表：2024年 4月 1日
事業所名：フリースマイル横浜港南Ⅰ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	2	1	普段は1階を使い、学習、別室対応時、雨天など必要に応じて2階を使っている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	6	4	2	・欠員が出た際は事業所の移動等で配置換えをしている ・常勤職員は全体的に見るようにして、目の届かないところが無いようにしている。ただ、マンツーマンでの対応が必要な児童が多い場合、危険のないように目を配ることしかできない時がある。	マンツーマンでの対応が多い日の人員配置は配慮が必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	8	2	利用者の特性に応じて、階段に滑り止めを設置する等している。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	6	3	"イベントに参加していないからわからない。"他の職員の仕事内容も把握して、大変そうな時は声をかけて臨機応変に動くようにしている。ただ、日々のあわただしさから振り返りや片付けが疎かになる傾向を感じる。職員間の仕事量の偏りも気になる。"	・業務改善を行い振り返り等しっかりと行えるよう日々の業務を洗い出しスタッフで全体で協力ができるようにしていく。 ・業務の可視化を意識していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	6	1	回答結果について、そこまで大きな話にしていないと感じる。	アンケートについてはHPに記載していることを周知徹底。また改善に繋げていくためミーティング等に取り入れ常勤・非常勤ともに考え実行していく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	6	3		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	8	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	6	2	職員が研修を受け持って身近な専門的な知識のある人から教えてもらえる。研修の希望(内容)を出せる。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	8	1	日々の支援の中で、些細なことでもママに共有している。ただ、まとまった時間を取りケース会議としてはあまりできていない。	共有内容をしっかりと支援内容に取り入れるためにも会議の時間をしっかりと作っていく。そのために業務改善が必要。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	9	1	事業所で色々な検査を受けることができる。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	6	1	担当者が中心となり作成。希望や意見を伝えることはできるが、ほぼ担当者が内容を決め担当を割り振られ、受け持ち分をこなしている状況。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	2	0	人気のあるイベントはほぼ毎月行っている。それ以外は季節に合った内容や、その時に子ども達が興味を持っている物を考えている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	6	0	平日はある程度のルーティンで落ち着いて過ごせるようにして、最近は個々に学習内容を検討して、細やかな支援を心がけている。一方、休日は楽しめることを優先して、その中で必要に応じた支援をしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	7	0	本人の興味がある事を自由時間にできるように、必要な物はできるだけすぐに用意している。(工作材料や流行っているオモチャなど)一方のSSTでは、気乗りしなくても少しでいいからと声をかけて、できるだけ参加できるように促している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3	4	・事業所、日による 職員によってはやらない ・特に課題のある児童には、相性の良い職員をつけるようにしている。	非常勤との共有の仕方を再度検討・確認をしていく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	5	1	・退勤前に話す、職員がいない場合退勤後話すこともある。 ・気づいたことは小さなことでも管理者に報告し、その場にはない職員にも共有できるようにしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	9	0	児童日報という形で記録を残しているが、それを読み返して支援に活かしているかは不明。現状読み返している人はほぼいないように感じる。	基本管理者が支援計画を作成する際に使用している。日々の細かな様子が記載されているため今後も続けていく。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	7	2	職員間で気になる事を出し合っ、モニタリングに活かし、その結果で自発管が支援計画を作っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	9	0	工作や調理、外出などバランスの良い活動内容を考えている。また、公園では、近所の児童と一緒に遊んだりして、幅広い関わりを持つ機会を持っている。	